

記載例②（一括徴収しない場合）

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

処 理	1.現年度	2.新年度	3.両年度
事 項			

令和〇〇年〇〇月〇〇日	給与 支払者 <small>（特別徴収義務者）</small>	所在地 （住所）	丸亀市大手町2-3-1										担当者	特別徴収義務者 指定番号	〇〇〇〇〇〇〇〇								
丸亀市長 宛		名 称 （氏名）	〇 〇 〇 〇 株 式 会 社										電 話	法 人 番 号 又は 個 人 番 号 <small>（マイナンバー）</small>	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇								
給与所得者	フリガナ	氏 名	マル	ガメ	タ	ケ	シ	旧 姓	（ア） 特別徴収税額 （年税額）				（イ） 徴収済税額		（ウ） 未徴収税額 （ア）-（イ）		異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収				
	個人番号 <small>（マイナンバー）</small>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	円		6 月分から 10 月分まで		11 月分から 5 月分まで		令和 〇〇 年 10 月 30 日	1. 退職	4. 長欠	1. 特別徴収 継 続 2. 一括徴収 3. 普通徴収
	住 所	丸亀市津森町△△番地										円		円		円		2. 転勤	5. 死亡				
異 動 後 の 住 所	同 上										円		円		円		3. 休職	6. その他 <small>（※下記記入）</small>					
転 勤 等 による 新勤務先	所 在 地 （ 住 所 ）	郵便番号											担 当 者		特別徴収義務者指定番号								
		名 称 （ 氏 名 ）											電 話		左記勤務先へは月割額 円を 月分から 徴収するよう連絡済です。								

◎給与の支払いを受けなくなった後の月割額（未徴収税額）を一括徴収する場合は、次の欄に記載してください。

※異動事由が「6. その他」で普通徴収とする場合は、記載が必要です。□に✓を入れてください。

※市記入欄

一 括 徴 収 の 理 由	給与又は退職手当等の 支払予定月の	一 括 徴 収 予 定 額	合 計 <small>（上記(ウ)と同額）</small>
		支 払 予 定 日 ご と の 徴 収 予 定 額	円
		円	円
一括徴収した税額は 月分 で納入します。 (月10日納入期限分)			

該 当 事 由	
□ 普A	総従業員数が2名以下
□ 普B	他事業所で特別徴収(乙欄該当)
□ 普C	前年の給与が少額で非課税(給与収入が93万円以下)
□ 普D	給与の支払が不定期等で毎月の給与から天引きできない
□ 普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)

住 民 コ ー ド			
特別徴収 済 期	普通徴収 開始期	済 期	開始期
処 理 年 月 日			

退職日は、本人から一月一日からの申出がない場合までの間であっても、必ず残税額をまとめて徴収してください。